

# レジログ



## 和歌山県立医科大学附属病院

和歌山／マッチング全国7位

★★★★★ 5.0

### 研修医の口コミ (50件)

#### やりたいことを思いっきりできる！

★★★★★

研修プログラムを自分でカスタマイズできるというのは非常にポイントが高い点でした。僕は志望する診療科が決まっているので、それにがっちり合わせたローテートを組んで日々経験を積んでいます。また、「大学病院だと手が動かさせない」と思われがちですが、和医大は決してそんなことはありません。上の先生が全てみてしまうということがないので、症例も自分のものになりやすいと感じています。

手厚いサポートもあり、初期研修の2年間ほとんどのいろいろなことにチャレンジしてみようという気持ちで取り組んでいます。



藤本貴大先生  
(2年目研修医／和歌山県立医科大卒)

#### 圧倒的な選択肢の多さ

★★★★★

他の病院とも迷っていたのですが、和医大に行けば県内の他の病院でも研修できますし、選択肢がたくさんあると思いました。例えば「〇〇科が強い」という病院に行ってしまうと、やはりそちらの道に進むことになる可能性が高いと思うのですが、和医大なら偏りなく回ることができます。研修病院を選ぶ時点では志望科を決めきれなかったため、選択肢を狭めたくなかった私にはぴったりでした。いろいろな地域に研修に行けるので、それを楽しみに毎日頑張っています。

また、和医大は見学のときから歓迎ムードがすごくて、外から来る人を温かく受け入れてくれたことも決め手の一つです。



橋祐里先生  
(1年目研修医／鹿児島大卒)

#### 自由な研修システムと自由な雰囲気

★★★★★

和医大を選んだ理由は「研修システムがいい」の一言に尽きます。和歌山県内各地の病院にも行けますし、いろいろな科をしっかりと経験してから後期研修を迎えられます。また、珍しいシステムを採用していて、3カ月ごとにローテート先を決めるのですが、志望科が変わることもありますし、実際に研修をやりながらどう回っていくか考えられるのはとてもいいと思いました。

僕のような他大学からの研修医も4割近くおり、閉鎖的な雰囲気は全くありません。戸惑うことがあっても和医大の人はしっかりと教えてくれますし、「どんな質問して！」という雰囲気があります。



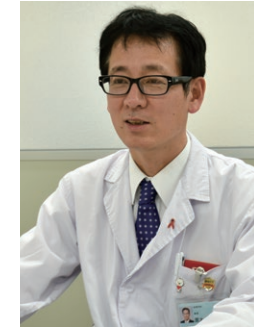
吉田菊晃先生  
(1年目研修医／香川大卒)

### 病院のこだわり



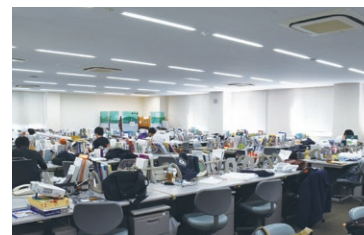
上野雅巳先生  
卒後臨床研修センター参与

「ほんまの医者になれ」と学生にはよく言います。覚悟をもって、知識と経験を賢く積み重ねて患者さんと向き合うことができる医師になってほしい。和医大は県内のさまざまな医療施設とタッグを組んでいるので、大学病院の中ではできない経験もできます。研修医が育つ環境が整っているかどうか、それには常に気を配っています。



園木孝志先生  
卒後臨床研修センター長

広い視野と幅広い技術をもちつつ寄って立つ専門性も兼ね備えている医師を育てたいですね。1次から3次救急まで受け入れて、common diseaseからまれな疾患まで診ることができ、古典的な医療技術も最先端の医療も勉強できる和医大のプログラムならそれが可能です。研修医の評価も高いと自負しています。



### 見るべきポイント

#### 【初期研修医室】

初期研修医は全員同じ部屋で2年間を過ごします。研修医同士が教え合い、情報共有することで全体がレベルアップするシステムが出来上がっている。

### 和医大の投稿写真 (97件)



### 見学・問い合わせ

和歌山県立医科大学附属病院 〒641-8510 和歌山県和歌山市紀三井寺811-1

● TEL : 073- 441- 0575 ● FAX : 073- 441- 0576 ● e-mail : sotugo@wakayama-med.ac.jp

● HP <http://www.wakayama-med.ac.jp/med/sotugo/index.html>